

# 永代祠堂経を開闢された方にご案内

## 亀山御坊永代経法要日程

四月十三日（土）・十四日（日）

午前七時半 晨朝勤行 本堂・蓮如堂  
午後一時 永代経法要 本堂

導師 本徳寺 大谷昭仁師  
布教 西願寺 佐々木大觀師

お説経は、お勤めの後、蓮如堂で聴聞します。

### 蓮如忌法要のご案内

四月初旬、境内のサクラが満開になり、散っていきます。花命の短さを直視して永代経法要が勤まります。ツヅジが咲く頃、**五月十一日**には蓮如上人のご法要です。境内に梅檀の香りが漂う頃、この頃にはコロナへの過敏な反応も落ち着きを見せているかも知れません。是非とも仏縁にお合いください。

一生には多くの出会いがあります。しかも、別れのない出会いは一つもありません。親子も夫婦も兄弟も知友も必ず別れをもつて終わります。しかし、そこからより深い命の営みに遇うことなどが大切なのです。「さよなら」とは仏縁です。私が仏願を拠り所にした新しい自分に巡り逢うことです。このような命の依つて来る由縁と行く末を自覚した自立的な生き方を菩提の道といいます。

### 個別納骨壇利用のご案内

永代経法要の営みは、この真実を一人でも多く方々たちに気付いてほしい、という往生した先達の永代の思いに参りになる老いた門徒が「桜がなぜ綺麗か分かる?」と問いかけてきました。虚を突かれ、返す言葉もなく沈黙していると、その方はこう言うのです。「桜は精一杯努力して美くしいはなを咲かせて人を喜ばす。そして、その成果を一瞬のうちに散らせて平然としている。その姿が美しいのだ」と言い放った。

桜にはそんな意思などないが、それを愛てる我々はいろいろな意味を気付かせてくれるのだと初めて知つた。おそらく老婆は咲き誇り散つていく姿に自身の命の真意を感じ取つたのだろう。

桜にはそんな意味などないが、それを愛てる我々はいろいろな意味を気付かせてくれるのだと初めて知つた。おそらく老婆は咲き誇り散つていく姿に自身の命の真意を感じ取つたのだろう。

龜山本坊で自己管理型の納骨壇の利用が出来きます。ご希望の方は左お問合わせ下さい。

問合先・本徳寺寺務所・電話（235）0242